

●公費負担で接種できるワクチンが増えました●

市では、1月から、次の3つの予防接種の公費負担（無料接種）を始めました。予防接種法に基づく定期の接種ではありませんが、各ワクチン（①②③）表中の接種対象者が

が接種を受ける場合、接種費用の全額を市が負担します。各疾患を予防するため、予防接種を受けましょう。

■問い合わせ先 健康づくり課 ☎(36)1187

①ヒブ（Hib）ワクチン

細菌性髄膜炎の原因の半分以上を占めるヒブ髄膜炎を予防するワクチンです。

ヒブ髄膜炎は、日本でも年間約600人が発症し、そのうち約5%が死亡、約25%に後遺症（聴覚障がい、発達遅延、神経障がいなど）がみられる怖い病気です。

発症は、ほとんどが5歳未満で、2歳未満がその過半数を占めています。

接種対象者	接種回数	接種に必要なもの
生後2カ月～7カ月未満	4回	乳幼児医療証、母子健康手帳
生後7カ月～1歳未満	3回	
1歳～5歳未満	1回	

*ヒブとは、ヘモフィルスインフルエンザ菌b型という細菌です。最初にインフルエンザ感染者から発見されたため、「インフルエンザ菌」という名前がつきましたが、毎年冬場に流行するインフルエンザウイルスとはまったく違うものです

②小児用肺炎球菌ワクチン

肺炎球菌は、細菌性髄膜炎の原因としてはヒブの次に多く、細菌性髄膜炎を発症した場合はヒブ（Hib）と同様に死亡や重度の後遺症が心配されます。

接種対象者	接種回数	接種に必要なもの
生後2カ月～7カ月未満	4回	乳幼児医療証 母子健康手帳
生後7カ月～1歳未満	3回	
1歳～2歳未満	2回	
2歳～5歳未満	1回	

*公費助成の対象は5歳未満ですが、自己負担で接種する場合は9歳まで可

③子宮頸がん予防ワクチン

子宮頸がんの原因となるHPV（ヒトパピローマウイルス）の16型、18型の感染を予防するワクチンです。

子宮頸がんはHPVに長期間感染することで発症することがわかっています。日本では年間約1万5,000人の女性が子宮頸がんを発症し、約3,500人が死亡しています。

特にHPV16型と18型は、発がん性が高く、日本の子宮頸がん患者の約60パーセントから、この2種類のHPVが見つかっています。

予防接種を受けることで、子宮頸がんを発症するリスクを軽減することができると考えられています。

10歳代前半での接種が推奨されていて、公費負担は下表の対象者のみ。自己負担で接種する場合、10歳以上の女性であれば可能です。

接種対象者	接種回数	接種に必要なもの
中学1年生～ 高校1年生の女子 (平成22年度は、 平成6年4月2日～ 同10年4月1日まで に生れた人)	3回	健康保険証 被接種者証兼接種済証 *被接種者証は対象者に送付しています

*1回目接種から1カ月後に2回目、6カ月後に3回目を接種

*高校1年生は、1回目接種が平成23年3月31日(木)までであれば、2、3回目の接種が高校2年生になってからでも公費負担の対象

*20歳を過ぎたら 子宮頸がん検診も受けましょう

子宮頸がんの原因となるHPVは、ほかにもあり、予防接種を受けた人も20歳を過ぎたら定期的に子宮頸がん検診を受けることが大切です。

●接種可能な医療機関（宗像地区指定医療機関）●

予防接種は、下表の医療機関で接種できます。

市の指定する医療機関（以下、指定医療機関）以外で接種を受けた場合、接種費用は原則、自己負担となります。

なお、持病や県外に長期滞在する必要がある人など、特別な理由で指定医療機関での接種が困難な場合は、必ず事前に健康づくり課へ相談してください。

医療機関名	電話番号	住所	ヒブ(Hib)	小児用肺炎球菌	子宮頸がん
あかま整形クリニック	☎(35)6440	栄町3-5	-	-	○
あさの葉レディースクリニック	☎(35)4103	くりえいと2-3-45	-	-	○
あさひ小児科クリニック	☎(34)8555	光岡5-1	○	○	○
ありよしレディースクリニック	☎(37)1633	村山田171-3	○	○	○
いきまる内科クリニック	☎(39)8282	自由ヶ丘9-1-1	-	-	○
石野クリニック	☎(32)0055	くりえいと2-3-40	○	○	○
一木こどもクリニック	☎(36)0880	東郷5-14-37	○	○	○
大島診療所	☎(72)2004	大島1628-13	○	○	○
片山医院	☎(32)3269	稲元1035-6	○	○	○
鴨川内科循環器科医院	☎(32)2426	陵巖寺1-12-8	○	○	○
共立医院	☎(36)4584	田熊4-5-1	○	○	○
慶生医院	☎(32)3456	自由ヶ丘11-13-1	-	-	○
島村内科消化器科クリニック	☎(34)8811	日の里2-6-7	-	-	○
林外科医院	☎(33)5577	田久4-15-12	○	○	○
ひぐちこどもクリニック	☎(35)7600	くりえいと2-3-48	○	○	○
日の里クリニック	☎(36)5511	日の里1-30-13	○	○	○
船津医院	☎(32)3045	赤間4-1-16	○	○	○
宮原小児科医院	☎(33)5120	自由ヶ丘西町2-5	○	○	○
宗像セントラルクリニック	☎(35)7800	宮田2-11-10	-	-	○
本村内科医院	☎(33)0080	自由ヶ丘3-3-8	-	-	○
吉澤小児科内科医院	☎(36)2833	日の里5-1-1	○	○	○
米倉医院	☎(36)2056	原町151-1	○	○	○
宗像市					
あいだ医院	☎(42)3101	東福岡3-4-3	○	○	○
青野内科小児科医院	☎(43)0131	福岡南3-1-26	○	○	○
石田レディースクリニック	☎(35)8080	有弥の里2-10-17	-	-	○
上田医院	☎(52)2823	宮司6-10-1	○	○	○
小島医院	☎(52)0213	津屋崎3-16-20	○	○	○
しば田クリニック	☎(43)5222	中央3-9-1	-	-	○
竹中小児科医院	☎(42)0043	中央6-21-30	○	○	○
林内科医院	☎(43)1177	東福岡1-3-1	-	-	○
福津内科クリニック	☎(43)8282	中央4-20-17	-	-	○
まつなが小児科医院	☎(52)4363	宮司浜3-22-24	○	○	○
松野脳神経クリニック	☎(43)5055	光陽台1-1-5	○	○	○
宗像水光会総合病院	☎(34)3111	上西郷341-1	○	○	○
渡辺クリニック	☎(42)0046	若木台1-12-2	○	○	○
福津市					

*非常にまれですが、予防接種では重篤な健康被害を発生することがあります。指定医療機関以外で予防接種を受け、万が一、健康被害を発生した場合、市の救済対象となりません。予防接種はできるだけ指定医療機関で接種してください。また、指定医療機関以外で予防接種を受け、健康被害を発生した場合は、「医薬品副作用被害救済制度」による救済制度があります

*指定医療機関は、医療機関の追加などで変更になる場合があります

*接種を希望する医療機関が表中にない場合は、健康づくり課か、接種を希望する医療機関に問い合わせを

公売を実施します

市では、物件の公売を実施します。

- 公売物件
- ▽ 水中ポンプⅡ型式(DN1100・78段AR)
- Z) 1台
- ▽ プロテクター型式(LS B) 1台
- ▽ 水中ケーブール型式(#4ポリエチレンL1830Ft)
- 物件確認日時 2月15日(火) 午前10時30分～午後3時30分
- 入札締切日時 2月22日(火) 午後5時まで
- 申込方法、現物確認、入札方法などの詳細は問い合わせ先
- 問い合わせ先 大島行政センター ☎(72)2211